

みんなの力で 地域の資源を守ろう！

～令和3年度 多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介～

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課（☎82-5111）

農 地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源です。

しかし、多くの集落では過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさ

せるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に5活動組織、100人を超える構成員で活動しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、代表者会議や視察研修などが中止となり、制約された中での活動でしたが、各組織とも活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策など実施しましたので、各組織の主な活動事例を紹介します。

私たちの活動組織は多面的機能支払交付金を活用し、農地・農道などの地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

5活動組織

▷代表者会議



香川地区資源保全組合

▷キカラシによる景観形成



◁花壇への植栽

大原地区環境保全会



◁公共施設周辺の環境保全

成香地域資源保全組合

▷くくりワナに関する研修



財田・川東地域資源保全組合

▷機械の安全使用研修



◁用水路の保全活動

花和地区環境保全会



◁農道周辺の雑木伐採